



愛知県議会議員
鈴木 正

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまには健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。今年は、皆さまにとりまして、充実した年となりますよう心からお祈り申し上げます。

さて、昨年は未曾有の大災害に見舞われ、また経済社会は一層のグローバル化の進行により厳しい経済情勢は回復どころか先の兆しが見えない厳しい状況の中で新しい年を迎えました。中でも経済は為替相場の急激な変動などにより、企業の経営においても明るい見通しも立たず、雇用・所得環境

は一層の厳しさが続き産業の空洞化が一段と懸念され、景気は予断を許さない状況にあります。

こうした厳しい状況の中での環境変化や危機的な経済状況により、国・県および市町村などの自治体の財政は悪化の一途をたどり、何としても景気回復、そして雇用・所得を回復しなければなりません。

現在、国政全般が国民の安全・安心のために、大きな変動に立ち向かっており、その対応に細心の注意をもって見定めていかなくてはなりません。

愛知県政においてもまずは県民生活にしっかりと目を向け、積極的な行政改革に引き続き取り組み、皆さまの信託に応えるべく解決に向けて全力を傾注してまいります。

どうか町民の皆さまにおかれましては、夢のある活力あるまちづくりにさらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。



幸田町長
大須賀 一誠

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまには、輝かしい新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は、東日本大震災により大変多くの人が被災されました。心からお見舞いを申し上げます。そして町民の皆さまから心のこもった温かい支援をいただきましたことにも改めてお礼を申し上げます。

本町も災害支援として、人命救助のための消防職員、続いて復興のために一般職員と保健師の派遣を行いました。大震災から学んだことは「人の絆」の大切さです。災害が発生したときにコミュニティがしっかりと活動することにより多くの人が救われます。行政の最大の責務は町民の皆さまの生命・財産を守ることにあります。

本年から、災害に強い安全なまちづくりを充実するため、防災行政無線のデジタル化や学校校舎の窓ガラス、外壁の耐震化を推進します。

経済においては、震災後の原発事故による電力供給不安に加え、タイ大洪水にてサ

プライチエーン(部品製造などの分業体制)が被災し製造業が大打撃を被りました。また、日本経済を揺るがす超円高が長期化し、さらにTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)による新たな世界経済連携の仕組みまでが変わろうとしています。そのため東海地区の経済を支えてきた自動車関連のモノづくり企業が海外進出をしており、産業の空洞化が大きく懸念されています。幸田町内の企業も影響が避けられず、町としても税収確保がさらに厳しい状況になることが予想されますので、一層の行政改革を推進し効率的な行政運営を図ってまいります。

平成24年も確かな力、誠の力をもって、町民の皆さまのために一歩進んだ幸せを求めて行政を展開し、小さな町である利点を生かし、人の顔が見える行政を進めていきます。

積年の願いであったJR東海道線相見駅が本年春に開業します。開業が決定してから相見駅周辺の土地区画整理事業地内における住宅建設が急増し新しいまちとして

活気づいています。そして幸田の玄関である幸田駅前の再開発も進み、民間による新しい顔となる高層ビルの建設が着手されようとしています。さらに国道23号名豊バイパス蒲郡インターまでの開通が来年春に予定されており、交通の要所として利便性が高まり、将来のまちの発展が大きく期待されるため、新たに岩堀、六栗、里の3地区において土地区画整理事業を進めてまいります。

本町は、持続可能なまちづくりを行うために町民の皆さまの健康支援、次の時代を担う子どもたちの可能性への支援と、新たな産業創生を行う企業誘致の検討をし、町民の皆さまと一緒に第5次総合計画の目指す「人と自然を大切にする緑住文化都市」の実現に向けて努力していきます。

最後に、皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

新成人からの メッセージ



新しい年の幕開けです。男女 15 人の新成人の皆さんにお集まりいただき、幸田町の将来像などを語っていただきました。(新成人と語る会は今回で 12 回目となりました) なお、内容は要約してあります。(本文敬称略)

問合せ 企画政策課情報G (内線 343)

自分の夢、将来、 今後の幸田町について

町長 自分の夢や将来、未来の幸田町について、順にお話をお聞かせください。

高橋 大学で法学を学んでいます。大学の先輩が副知事、市長などをしていますので将来自分もまちづくりをしてみたいです。幸田町がこれからも人口が増え発展していくには、子育て支援が進んでいるという町のイメージが最も必要だと思っています。

町長 来年度から休日保育を実施し、休日にお仕事をしている人たちの子育て支援をし、より多くの人が幸田町に住んでみたいと思っています。ただけるようになります。

小山 名古屋の大学に通学していますが、幸田駅に快速が止まらないので不便を感じているので改善してください。快速が止まるように、もっと利用者を増やして欲しいです。

町長 幸田駅の多くの利用者は町内企業への通勤者です。再来年に国道23号バイパスが蒲郡まで開通し道路交通の利便性が著しく向上し、新しい企業誘致の可能性が高くなります。また、幸田駅近くに住宅地建設を予定していますので幸田駅利用客がさらに増えることを期待しています。

山本 自動車を運転するようになってから危険を感じる道が多いことに気が付くようになりました。カーブミラーを増やしたらどうでしょうか？

町長 幸田町内にはまだまだ危険な道路があります。現在、交通死亡事故ゼロ、100日を更新しています。これは地域の皆さんの努力です。安全な道にするために引き続き道路整備を続けていきます。

浅井 三ヶ根駅周辺にあったスーパーがなく





いけだ ゆか
池田 友香 さん
岩堀区



しが ゆうじ
志賀 勇司 さん
岩堀区



あさい こうしろう
浅井 洸史朗 さん
岩堀区



やまもと りょうま
山本 稜真 さん
横落区



なり不便に感じる人たちが多く、にぎわいがないので、もっと人が集まるような店をつくってほしいです。

町長 駅周辺にスーパールの進出をお願いしています。三ヶ根駅にエレベーター設置の要望があり、将来高齢者の人たちが線路を安全に渡って移動ができるようにしたいです。

松本 名古屋から帰宅するときに幸田駅に快速が止まらないので時間のロスがあります。なんとか止まるようにしてください。

町長 現在、上りのダイヤの夕方から夜にかけて特に不便であると感じています。引き続きJR東海に要望します。

宮部 幸田町のすべての駅周辺に防犯システムを導入し、犯罪のないまちにしてください。

町長 幸田町は多くの通勤通学の人が駅を利用していきます。新駅の相見駅に防犯カメラを設置します。防犯システムと地域のボランティア防犯組織の協力をいただきながら犯罪のないまちを目指します。

永田 夜帰宅する際に幸田駅から自宅までが暗いので街灯を増やしてほしいです。

町長 順次、防犯灯を増やしています。帰宅の際に、少し遠回りになっても明るい道を通るようにしてください。役場に防災安全課を今年から設置しましたので、防犯・防災などに関しては遠慮なくご相談ください。

志賀 幸田町の防犯パトロールの活動は素晴らしい、感謝しています。犯罪の少ないまちとして誇りに思います。

町長 地域住民の皆さんの日夜の防犯協力に感謝しています。しかしながら、幸田町も都市化により若干犯罪件数が増えていますので

ご用心ください。

野村 大学で体育を学びながら、プライベートでソフトボールをしています。幸田町には深溝運動場、とほねグラウンドなどの素晴らしいグラウンドがあるので、メジャーな大会を誘致してほしいです。スポーツイベントの企画に学生として参画させてほしいです。

町長 ありがとうございます。ぜひとも皆さんの若い力をお貸しいただき、幸田町をもっとスポーツでPRできるように努力します。

加藤 大地震に備え、公民館などにソーラーパネルを設置するなどして避難所の整備をしてください。

町長 保健センターなど公共施設にソーラーパネルの設置をしています。防災を推進し避難所を運営するには、地域のコミュニティが一番大切だと思っています。

竹本 通学している大学敷地内が全面禁煙になってから、タバコのポイ捨てが多くなり困っています。幸田町も公共施設敷地内の全面禁煙をされていますが、喫煙者への対応をしないと環境が悪化すると思います。特に最近、幸田駅前がひどいです。

町長 幸田町の喫煙者から公共施設内における喫煙場所の確保の要望をいただき、現在アンケート調査をしながら検討をしています。幸田駅前は町の玄関ですので皆さんのモラルに期待しています。

池田 朝、ごみステーションに行く地域の方々が、いつも気持ちよくあいさつをしてくれます。私は、そんな幸田町が大好きです。幸田町に新しく住む人と昔から住んでいる人が結びつき、人のつながりができるまちにしたいです。そのためにも将来、幸田町で教育



すきから ともひさ
鋤柄 智久 さん
芦谷区



のむら えり
野村 英里 さん
岩堀区



たかはし ゆうすけ
高橋 佑輔 さん
野場区





いしかわ みほ
石川 美帆 さん
鷺田区



まつもと よしたか
松本 佳堯 さん
鷺田区



みやべ けんいち
宮部 憲一 さん
大草区



こやま むさし
小山 武蔵 さん
大草区

関係の仕事をしたいと思っています。
教育長 東日本大地震以降、絆の大切さが大きく取り上げられています。人と人とのつながりにより、良好な地域社会が生まれます。皆さんが、今後、地域の取り組みに積極的に参加され、新しい絆を持たれることに期待しています。

勤柄 静岡の大学に通学しています。東日本大地震の被災地にてボランティア活動をしたり、中学校の海外派遣の経験を活かしてアメリカに行ったりして自分の可能性を探しています。中学校の海外派遣はその意味においても、とても感謝していますので、ぜひとも後輩たちのために継続してほしいです。

教育長 皆さんのように若い人たちが、多くの経験をすることには大変有意義なことだと思っています。平成元年から平成23年まで実施している海外派遣事業は、そのような意味で有益だと考えています。

石川 私は幸田町が大好きです。だから合併はしないでください。幸田町にある大企業に勤める同じ女性にこれからもっと幸田町に住んでいただき、将来、一緒に子育てをしたいと思っています。

町長 幸田町の隣接は大きな市ばかりですが、幸田町には大きな企業がたくさんあり、ほかの工場から移転し通勤されている人たちがいらっしやいます。幸田町では、そのような人たちの受け皿として新しい住宅地の整備を岩堀、六栗、里の3地区で進めています。そして、幸田町の環境の良さを生かした子育て支援のまちづくりを推進し、隣接する市と連携しながら自立したまちを目指すつもりです。

第64回幸田町成人式

- ★とき 1月9日(祝)
- ★受付 午前9時30分～
- ★開式 午前10時～
- ★ところ 町民会館 さくらホール

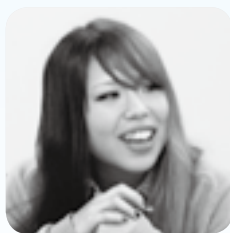
新成人データ (H23.12.1 現在)
男性 179人 女性 175人
合計 354人



中根 私は本が大好きなので将来、図書館司書を目指しています。幸田町の図書館はとてもきれいで、子ども向けの読み聞かせなど素晴らしい環境だと思います。最近、図書館で学習する人が増えてきたので学習室の増設ができると思います。

町長 本年、町立図書館は運営事業が評価され文部科学大臣から表彰されました。学習室も現在ある部屋を工夫して利用できるように努力します。今後、皆さんに愛される図書館運営ができるようにします。

町長 私も皆さんと同様に幸田町を愛し、誇りに思っています。そして、本日皆さんからいただいた若く元気な意見を参考に行政に反映し、幸田町の美しい自然を守りながら、皆さんと一緒に「確かな力、誠の力」を蓄え、幸田町の未来を明るく楽しいものにならしたいと思っています。今後皆さんから、いろいろな意見をいただければありがたいです。ありがとうございました。



たけもと ゆか
竹本 悠華 さん
市場区



かとう ちひろ
加藤 千尋 さん
須美区



なかね ゆうな
中根 優奈 さん
坂崎区



ながた まゆみ
永田 真弓 さん
鷺田区